

そのようなことから、菖蒲地区の方の運動施設が減ってしまうこともあり、市街地に近くて利用しやすい菖蒲高校跡地を運動公園として整備することとしました。

※現在、旧県立菖蒲高等学校の校舎等を解体するための準備を進めている段階ですが、1月頃から解体工事に着手することを予定しています。

また、解体の準備と並行して、運動公園の整備に係る測量および設計を進めています。これらが完了し次第、各施設の整備を順次進めていきます。

なお、運動公園内に配置する各施設の位置や広さなどの詳細につきましては、今後、市民の皆様のご意見を伺いながら検討していきます。

【意見等】久喜東停車場線の延長はどのような状況になっているのか。いつごろ着工できるのでしょうか。

久喜東停車場線の延長はどのような状況になっているのか。いつごろ着工できるのでしょうか。【回答】久喜東停車場線については、これまで説明会等をしてきまして、平成25年度から用地買収に取り組んでいます。現在、用地の取得は20%程度進んでいます。鋭意用地の買収を進めていて、なるべく早く買収を完成させたいと思っていますが、全ての方から「はい」という返事をもらえないところもあります。全体の買収が完了しない場合でも、ある程度まとまった部分で確保できれば、工事に着手したいと考えています。

※久喜東停車場線の延伸整備に係る取り組み状況については、地権者の皆さんを対象として「整備の方針」と「用地買収の進め方」の説明会を開催したところ、了解が得られたため、一部の用地買収に着手し、平成26年度も引き続き用地買収を進めています。



▲久喜東停車場線

中央公民館（参加者58人）

7月6日（日） 14時～16時1分

【意見等】蓮ヶ原落としての水質悪化対策として暗渠を検討してください

蓮ヶ原落としては、昔、水が流れていて、メダカやタナゴをよく子どもたちが捕っていました。今はセメントで塀が造られていて水が浄化されなくなっています。

最近、彩の国環境大学に通っていて、水路の中落しの環境を勉強しています。

暗渠にするのが良いといわれていますが、費用も掛かりますし、田んぼを持っている方もいますので、農家の方と共同でしなければならぬと思います。すぐに暗渠にしてほしいとは思いませんが、水が枯れたときには悪臭がしますので検討してください。

【回答】蓮ヶ原川のことではありませんが、久喜市全体の問題でもあります。上流側に山がない地域なので、夏場は用水が来ても、冬場になると枯れてしまいます。冬場の水質を一定にしたり、浄化したりすることが悩みの種です。他の地区でも同様の問題がありますが、浄化槽を清掃してもらうことが基本になります。

また、冬は試験通水として夏場に使用している用水を利根川の方から引いてもいいです。水利権の関係もありますので、まだ本格通水はできませんが、水を久喜市内に回すような取り組みも開始しています。蓮ヶ原川も部分的に水量が少ない状況がありますので取り組んでいるところです。なんとかして冬場の通水を多くできないか国にも要望しています。

このようなことで、冬場の水流量の確保に取り組んでいます。※平成26年9月に、水路管理者へ冬期通水を依頼し、実施することとなりました。また、水の流れが阻害されないように、草刈りなどを実施しました。

【意見等】余裕教室が避難場所として使えるように環境を整えてください。青葉地区は青葉小学校が避難場所にな

なっています。震災のときなどには1000人、2000人の人が避難することになると思いますので、体育館だけでは収容能力が足りず、教室で寝泊りすることも考えられます。

青葉小学校は、最盛期1500人規模の学校でしたので余裕教室はたくさんあります。しかし、今ほどの学校の余裕教室も、物が置いてあったり、展示場になっていたりしています。

今回、学校の耐震化工事が行われま

【回答】各学校の耐震化工事は平成27年度までで、青葉小学校は今年度取り組んでいます。

これまで災害時の避難先は、基本的に体育館だけでした。しかし、災害の大きさによっては、全ての公共施設を使用するのが実態のようです。今までも教室利用の話はあったと思いますが、現時点では想定していません。ですので、防災担当と連携を図りながら、これからの防災計画の中での位置付けや各学校の扱いなどについて考えていきたいと思っています。

鷺宮総合支所（参加者52人）

7月13日（日） 9時30分～11時26分

【意見等】市議会議員の政務活動費の金額と使途の確認はどのように行っているのでしょうか

最近の報道で、県議会議員や市議会議員の調査活動費が話題になっていま